

GOING LOCAL

「新NAFTA」・CPTPPの新原産地規則とNAFTAゾーンの自動車部品供給網

2019年1月21日(月)	09:30~14:00	東京・在日カナダ大使館
2019年1月23日(水)	10:00~13:00	広島・広島国際会議場
2019年1月25日(金)	15:30~18:30	名古屋・TKPガーデンシティ

北米の自動車産業が進化します

カナダ・米国・メキシコの3カ国の首脳は2018年11月30日、CUSMA(カナダ・米国・メキシコ貿易協定)、いわゆる「新NAFTA」の協定文に署名しました。この協定の新しいルール、とくに新自動車原産地規則が注目されています。さらに12月30日にはCPTPP(TPP11)が発効します。

日本の自動車産業への影響は？ ビジネスチャンスは？

在日カナダ大使館は、新NAFTA・CPTPP(TPP11)に関するセミナーを開催いたします。カナダの自動車部品産業と連携することによって生まれる新たなビジネスチャンスの可能性を探ります。皆様のご参加をお待ちしております。

Canada



Martin Thornell (マーティン・ソーネル)
シニアアドバイザー・Global Affairs Canada (カナダ政府)



カナダ政府代表の原産地規則の交渉官であり、新NAFTA交渉で大きな役割を果たした。また、CPTPPやカナダ-EU包括的経済貿易協定(CETA)、その他数多くのカナダの二国間貿易協定における自動車部品の原産地規則交渉に携わってきた。カナダのクイーンズ大学を卒業後、オタワの日本大使館に研究員として在籍し、日本との縁が深い。

Flavio Volpe (フラヴィオ・ヴォルペ)
会長・Automotive Parts Manufacturers' Association (APMA) apma.ca



カナダの自動車部品工業会の会長。世界の自動車産業に供給している部品、設備、工具、消耗品およびサービスのOEM生産者の代表。新NAFTAの交渉では、3カ国の代表団と連携し、カナダの自動車部品工業の発展のために尽力した。新しいルールをきっかけに、日加自動車企業の新たなパートナーシップが生まれ出るのを期待している。

登録方法は[こちら](#)をクリック

参加ご希望の会場のイベントコードを入力してください

座席数に限りがございますため、お早めにご登録ください

1月21日（月）

東京・在日カナダ大使館

09:30～14:00

09:00 開場・受付開始
09:30 開会のご挨拶
10:00 新NAFTAの原産地規則
11:00 休憩
11:15 カナダの自動車産業
11:40 新NAFTA:自動車業界の声
12:30 ネットワーキングランチ
～14:00
同時通訳あり

会場: 在日カナダ大使館
オスカー・ピーターソン・シアター（B2）
東京都港区赤坂7-3-38
[アクセス](#)

イベントコード: NAFTA21

※ 入館には事前登録が必要になります
※ カナダ大使館入館には写真付身分証明書のご提示が必須です
※ 大使館構内には駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください

1月23日（水）

広島・広島国際会議場

10:00～13:00

09:30 開場・受付開始
10:00 開会のご挨拶
10:20 新NAFTAの原産地規則
11:00 カナダの自動車産業
11:20 新NAFTA:自動車業界の声
12:00 ネットワーキングランチ
～13:00
同時通訳あり

会場: 広島国際会議場
ダリア室
広島市中区中島町1番5号
(平和記念公園内)
[アクセス](#)

イベントコード: NAFTA23

1月25日（金）

名古屋・TKPガーデンシティ

15:30～18:30

15:00 開場・受付開始
15:30 開会のご挨拶
15:50 新NAFTAの原産地規則
16:40 カナダの自動車産業
17:00 新NAFTA:自動車業界の声
18:00 交流レセプション
～20:00
同時通訳あり

会場: TKPガーデンシティPREMIUM名古屋新幹線口
バンケットホール9A
名古屋市中村区椿町1-16 井門名古屋ビル
[アクセス](#)

イベントコード: NAFTA25